

●施策名

【施策2】子どもの健やかな体をはぐくみます

(関連指標：指標13～指標18 (P52))

- i 体力の向上に関する取組の充実
- ii 地域スポーツ団体に対する活動支援
- iii 地域のスポーツ団体による学校への協力・支援体制づくり
- iv 食育の推進
- v 健康教育の推進

●代表的な取組の進捗状況

i 体力の向上に関する取組の充実

○ 平成29年度南東北インターハイ開催事業

平成29年度に南東北3県で開催されるインターハイに向け、高校生の強化等を実施し、県外から強豪校等を招聘し、高校部活動を通して福島の復興を県内外に発信する。

(H26実績)

- ・ 「ふくしまで一緒にやろう！」プロジェクト 28,800千円交付
- ・ インターハイ選手特別強化事業（強化拠点校 38校、強化指定指導者 22名、強化指定選手 71名）



総合ポスター図案最優秀  
県立会津高校3年角田 雪恵さん

ii 地域スポーツ団体に対する活動支援

○ スポーツ関係団体運営・活動支援事業

福島県スポーツ少年団の運営に要する経費に対し、補助金を支出する。

(H26実績)

加盟団 1,269団（指導者 8,511人 団員 27,233人）

iii 地域のスポーツ団体による学校への協力・支援体制づくり

○ 地域スポーツ人材の活用実践支援事業

中学校の武道・ダンスの授業と中学校・高等学校の運動部活動に対し、県教育委員会が委嘱する地域スポーツ人材を派遣することにより指導の一層の充実等を図る。

(H26実績)

外部指導者を部活動に76校（中学校41校、高等学校35校）、保健体育の授業における武道の指導等に54校派遣した。

#### iv 食育の推進

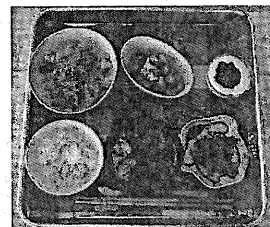
- ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業

保健福祉部・農林水産部・教育委員会等関係機関が連携し、家庭・学校・地域が一体となって地域における食育推進体制を整備するとともに、食育推進体系を再構築し「元気なふくしまっ子」が育つ食環境整備を進める。

(H26実績)

今年度新たに中学校の部を設け、食事作りをとおして望ましい食習慣の形成を図った。

- ・ 食環境を考える会 7地域2回開催
- ・ ごはんコンテスト応募作品数：小学校 4,634点、  
中学校 2,956点



【小学校の部】最優秀「夏野菜たっぷり元気もりもり朝ご飯」



【中学校の部】最優秀「はじまりのあいづ弁当」

#### v 健康教育の推進

- 学校保健課題解決支援事業

教育事務所単位で立ち上げた支援チームを中心に、地域の課題解決に向けた取組を支援する。

(H26実績)

- ・ ヘルシースマイル事業協議会 2回開催
- ・ チーム会議 8回開催
- ・ パンフレット作成配付 1,000部

#### ●問題点・改善等が必要な項目

- ① 体力の向上に関する取組の充実
  - ・ 体力・運動能力を向上させる取組の強化。
  - ・ 学校・家庭・地域が一体となった運動環境づくりと運動習慣の形成。
- ② 地域スポーツ団体に対する活動支援
  - ・ 少子化の影響で加盟者の減少傾向が見られる。団員の確保が重要課題。
- ③ 食育の推進
  - ・ 食育を通して健康課題の解消を図る取組。

#### ●取組の方向性

- ① 体力の向上に関する取組の充実
  - ・ 「運動身体づくりプログラム」の体育授業での実施頻度の向上と、「ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト」での体力向上に取り組んでいく。
- ② 地域スポーツ団体に対する活動支援
  - ・ 幼児期からスポーツの楽しさを伝えられる事業の検討を行っていく。
- ③ 食育の推進
  - ・ 食育専門家を派遣し、児童生徒の食習慣を改善することによって肥満傾向児の出現率を抑制していく。